

山梨県で、遊ぶ、楽しむ、生活する

# やまなしStyle

Vol. 05

2025  
Autumn



山梨県

令和7年9月1日 山梨県広聴広報グループ発行  
〒400-8501 山梨県甲府市市丸の内1-6-1  
TEL 055-223-1338 FAX 055-223-1525

## “山梨グルメ”の誘惑

～地元の美味に出会える「古民家&農家料理店」へ

- Discover やまなし ～日本一の“パワースポット”に驚愕。  
甲府から昇仙峡へのWalkingトリップへ
- Wonderful Town Yamanashi ～どんどん変わる、山梨県の“今”を知ろう
- さあ、Y's Lifeに ～「やまなし移住計画」指南手帳
- やっぱり山梨が好き 卓球選手 平野美宇さん

この秋は、山梨「古民家」で  
感動時間を！  
特集一





『やまなしStyle』は、電子書籍アプリ  
『Catalog Pocket』でも無料でご覧いただけます。10ヵ国語への翻訳や読み上げ機能にも対応しています。

## 特集 Research local resources

魅力あふれる文化と歴史を堪能、地元食材に舌鼓。  
遊んでもよし、泊まってもよしに大満足……

# この秋は、山梨「古民家」で感動時間を！

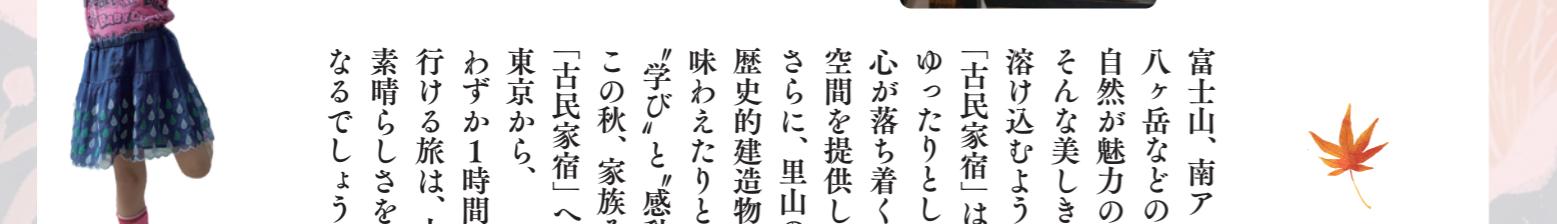


東京から、わずか1時間半で行ける旅は、山梨の素晴らしさを感じるものになるでしょう！

「古民家宿」へ。

さらに、里山の暮らしを体験できたり、歴史的建造物の奥深さを味わえたりと、都会にはない、"学び"と"感動"が待っています。この秋、家族そろって

富士山、南アルプス、八ヶ岳などの雄大な自然が魅力の山梨県。そんな美しき景観の中に、「古民家宿」は、どこか懐かしく、ゆったりとした、心が落ち着く時間と空間を提供してくれます。



山梨県で、遊ぶ、楽しむ、生活する

# やまなしStyle

Vol. 05  
2025 Autumn

## 01 特集／Research local resources

魅力あふれる文化と歴史を堪能、地元食材に舌鼓。  
遊んでもよし、泊まってもよしに大満足……

# この秋は、山梨「古民家」で感動時間を！

- 02 ▶ 富士山を望む、築200年の“茅葺き”古民家でYamanashiを味わう
- 04 ▶ 子どもが大喜びの農業体験と、いろいろを囲んだ食事で家族の笑顔が
- 06 ▶ これぞ最高の贅沢。3世代で歴史ある“有形文化財”御屋敷に泊まる
- 08 ▶ 県内各地にさまざまなタイプの宿が。行ってみたい古民家は、ここ！
- 12 ▶ 泊まりたい宿が、まだまだある。山梨・古民家宿インフォメーション

13 “山梨グルメ”の誘惑～地元の美味に出会える「古民家＆農家料理店」へ

18 Discoverやまなし～日本一の“パワースポット”に驚愕。甲府から昇仙峡へのWalkingトリップへ

## Wonderful Town Yamanashi

- 20 どんどん変わる、山梨県の“今”を知ろう
- 21 「グリーン水素の聖地」に、企業が大注目！
- 22 UCC▶「水素焙煎コーヒー」を開発・発売
- 23 サントリー▶「グリーン水素」をビジネスにも

## さあ、Y's Lifeに

～「やまなし移住計画」指南手帳

——革工房「Bottega Glicine」 ランドリシナ・ダニエレさん  
山崎かおりさん

アンケートに答えて、  
「UCC水素焙煎コーヒー」  
を当てよう！

本誌に関するアンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で10名様に「UCC水素焙煎コーヒー 275g×4本セット」をプレゼント！



応募締切：2025年10月10日（金）  
ご応募は2次元コードから

※

いただいたい個人情報はプレゼント送付以外の目的には利用しません。  
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



## やっぱり山梨が好き File.05

「『おかえり』の声が染みる、大切なふるさと」

——卓球選手 平野美宇さん

## 【「やまなしStyle」とは？】

山梨県外にお住まいの方々に、  
“やまなし”的魅力をお伝えするメディアです。  
観光で訪れるのもよし、住むのもよし、  
そんな山梨県の素晴らしさをご堪能ください。

【発行】山梨県広聴広報グループ 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1  
TEL 055-223-1338 FAX 055-223-1525

- 編集 株式会社ブレジデント社
- アートディレクション キトミズデザイン
- 校正校閲 株式会社ヴェリタ
- 印刷・製本 株式会社サンエー印刷

表紙写真：野瀬勝一  
※本誌に掲載されている画像、文章などの無断転用・無断転載はお断りいたします。

# 富士山を望む、築200年の “茅葺き”古民家で Yamanashi を味わう

名勝・忍野八海の近くにある「鱈の家」は、堂々たる茅葺き屋根が目印。  
背後に靈峰をしたがえた姿は、「これぞ山梨の古民家」といったたたずまいです。

文●三浦愛美／撮影●野瀬勝一



かぶとに似た屋根の形が特徴的な「甲州かぶと造り」の「鱈の家」。江戸時代には庄屋を務めた旧家で、ご当主は18代目だという。晴れば、手が届きそうな場所に富士山が顔を出す。

富士山をバックに立つ、昔懐かしい茅葺き屋根の日本家屋。ここは築200年の古民家宿、「鱈の家」です。代々庄屋を営んできた家を昭和40年代に改装し、宿に生まれ変わらせました。3000坪ほどある庭園の手入れは大変ですが、お客様に喜んでいただけるのが嬉しいですね。そう語るのは、女将の長田裕子さん。家屋に一步足を踏み入れると、サツと心地よい風が吹き抜けます。それもそのはず、10畳ほどの畳敷きの部屋が3間続き、それをぐるりと取り囲むように緑の庭園が広がっています。清流には魚の姿も。そして小さな滝からは、心地よい水音が響いてきます。

「ご年配の夫婦だけでなく、お子さま連れや海外のお客さまも、皆さん『不思議と懐かしい』とおっしゃるんですよ」

## マス尽くしの絶品料理

ふだんから畳や障子のない生活を送っているはずの小さなお子さんも、「なんか落ち着く!」と言つて気に入るのでとか。

「古民家の造りに驚くお客様も多いのですが、すぐになじんでリラックスできますよ」

クスされていますよ」

そんな宿の魅力の一つがおいしい食事。この日はニジマスのマリネ、コゴミのおひたしなどの前菜から始まり、ニジマスの刺し身、塩焼き、季節の煮物など。珍しいのはニジマスの稚魚の唐揚げ。濃厚な舌触りの刺し身とはまた違い、頭からパクリとほおばると、サクサク・ふわふわと、とてもやわらかな味わいです。

「魚は苦手で……と話していたお子さまがペロリとたいらげ、ご両親のぶんも食べてしまったのはいつもの光景です(笑)」



## かやぶきの宿 鱈の家

△ 山梨県南都留郡忍野村忍草195  
○ 0555-84-2013  
¥ 1泊2食13,500円~ (2名以上で利用時の1名あたり料金)  
△ 中央自動車道「河口湖IC」から車で15分、高速バス「忍野八海バス停」から徒歩5分

3. 希望すれば、いろいろに作成されたテーブルで食事をいたくことができる。4. 客室は全5室。すべて和室で、気張らない昔ながらの旅館の雰囲気だ。

庭の池にはマスの稚魚、若魚、成魚が泳ぎ、運が良ければご主人がすくい上げる様子を見られるかもしれません。滋味あふれる野菜や山菜も、ほとんどが庭の畑や裏山、近くの農園でとれた地元山梨の味のこと。

宿泊客にはリピーターが多いそう。女将の笑顔ととれたて新鮮な山梨の美味、それに富士山を間近に望む絶景を考えれば、何度も泊まりたくなるのは当然のことでしょう。

水面に富士山を映す奇跡の池、忍野八海へはここから徒歩5分ほどの距離。Yamanashiらしい「映えスポット」とあわせて、懐かしい日本の生活を味わいに行きたいものです。



3. 希望すれば、いろいろに作成されたテーブルで食事をいたくことができる。4. 客室は全5室。すべて和室で、気張らない昔ながらの旅館の雰囲気だ。



日本の伝統旅館を紹介するドイツの本「RYOKAN」でも取り上げられている。



「木のぬくもりを感じられる家で、ぜひおくつろぎください」と笑顔で話す女将の長田裕子さん。

## 子どもが大喜びの農業体験と、 いおりを囲んだ食事で家族の笑顔が

せっかく山梨の古民家に泊まるなら、その土地ならではの経験をしてみたい……。  
畑で野菜を収穫できる「ちかはぎ空の家」は、そんなファミリーにおすすめ。

文・菅沼遼平／撮影・神出 晓



古民家の楽しみが詰まつた宿  
隅々まで探検したくなる、



7. 鈴木ミキさん＆ケイタさんご夫妻と、「おかん」の青柳勇子さんが笑顔でお出迎え。8. 森の中にある「秘密基地」は、子どもたちの遊び場。



7. 鈴木ミキさん＆ケイタさんご夫妻と、「おかん」の青柳勇子さんが笑顔でお出迎え。8. 森の中にある「秘密基地」は、子どもたちの遊び場。



### ちかはぎ空の家 kuuhouse

山梨県西八代郡市川三郷町山保8400  
090-1810-1564  
1泊2食14,240円～(1名あたり料金。小学生未満は無料。別途、古民家貸切料金等がかかります)  
中央自動車道「甲府南IC」から車で30分、JR身延線「市川大門駅」から無料送迎

4. 寝室は、布団だけでなくベッドも完備。5. 「はなれ」では、窓の外に広がる自然と鳥の声に癒やされる。この空間にこもつて、ひたすら読書にふける人もいるのだそう。6. アンティーク家具や骨董品が並ぶ空間に、大人も子どももワクワク。

ます。きっと家族みんなで家の隅々まで探検したくなるでしょう。庭先を進むと「はなれ」を発見。文豪の書斎のような雰囲気に引かれ、こちらに泊まる人も少なくないのだとか。他にも、子どもの好奇心を刺激する秘密基地や、街を眺望できる見晴らし抜群の丘など、親子で心を躍らせる場所がいっぱいです。

少し足を伸ばすと魅力的なアクティビティを楽しめます。蛾ヶ岳ハイキングや、四尾連湖でのSUP、伝統的な手すき和紙体験に、絶景温泉『みたまの湯』。希望される方には集落の小学校のご案内もいたします。

地域を見て回ることで暮らしのイメージがつき、移住を決めたご家族もいらっしゃるんですよ」

夜はいおりを囲み、収穫した野菜やジビエをバーベキュースタイルで

味わうのが空の家の定番。火を囲み、膝を突き合わせると、自然と笑みがこぼれます。小さなお子さん連れなご夫婦をオーナーにお任せするのがおすすめ。お父さん・お母さんも実家のように羽を伸ばせます。

集落の人々にふれ、語らい、自然に寄り添う——。そんなあたたかな時間を、大切な家族とともに体験してみてはいかがでしょうか。



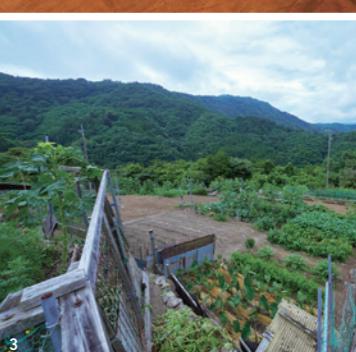
1. 旬の食材を使ったボリュームたっぷりな食事に、家族全員大満足。しようゆやみそも手づくり。2&3. 宿から歩いて5分ほどの広い畑で取れる無農薬野菜は、「味が濃くておいしい！」と評判。野菜嫌いを克服する子どもも多いのだと。

「周囲に民家はなく、聞こえるのは風や雨の音、鳥の声だけ。誰にも気を使うことなく心を『空っぽ』にして、おくつろぎいただけます」

そう語るのは、この近秋集落に住むオーナーの鈴木夫妻。周辺地域の魅力を知り尽くす夫妻が、宿泊のお世話から地域の案内まで、ここでの滞在を温かくサポートしてくれます。

いざ玄関の戸をくぐって母屋に入ると、昔懐かしい土間やいおりがお目見え。ノスタルジックな和と見事に調和するオリエンタルな美術品や季節の草花に、思わずため息が漏れています。

自然を楽しみ、味わう！



都心から車で約2時間半。山梨県市川三郷町の山あいを進むと、茂みの中から「ちかはぎ空の家」がその姿を現します。ここは築185年の古民家を改装した完全貸し切り制の体験型民宿。風情ある木造家屋でくつろぎつつ、提携する近所の畑で野菜の収穫体験を楽しめるのが醍醐味です。土にまみれての収穫体験は、お子さんからも大人気。農家のおばあちゃんとのふれあいや、多様な生き物との出会いも、都会暮らしの子どもたちには新鮮な経験です。

## 岳麓翠苑

山梨県南都留郡富士河口湖町船津20-1  
0555-72-2211  
¥1泊330,000円(1棟貸し・最大6名。宿泊は12歳以上)  
中央自動車道「河口湖IC」から車で10分、  
富士急行・高速バス「河口湖駅」から徒歩10分



奥座敷。床の間には花鳥をあしらった歴史的な壁紙が貼られ、富士山の軸が掛かる。その左手の付書院には見事な透かし彫りが。

### まるで美術館のような宿。 アート心をすぐる温故知新的空間

す。実は井出新宅の4代目は、河口湖畔にある富士レークホテルの創業者。長年のホテル経営で培ったホテルアートティティと美的センスを、この空間に注ぎ込んだのです。かつての納戸は、今や豪華なリビング。現代の造形作家が手掛けたガラス製品や鉄のオブジェが、伝統的な襖絵とともに、空間にアートセンスを加えています。吹き抜けを上

と、くつろぎのベッドルームが。三つある寝室すべてが「富士山ビュー」なるも山梨ならではです。

極上の手触りのシーツや部屋着、ソファの生地などは、すべて近隣のメーカーや作家さんの作品。真新しいひのき風呂や冬の床暖房もうれしい限りです。

1棟貸しだからこそ、滞在は自由自在。この秋はおじいちゃん・おばあ



4. 付書院の透かし彫り。リスとブドウは多産の象徴で、子孫繁栄を願う伝統的なモチーフ。5. 玄関土間に上に飾られた駕籠は、この家の2代目のお嫁さんが乗り入れしたときに乗ってきたもの。6. 源氏物語絵巻屏風。1階の座敷と2階の廊下に飾られている。7. 杉戸の彩色画は、この家の建造当時に画僧が描いたものと伝わる。



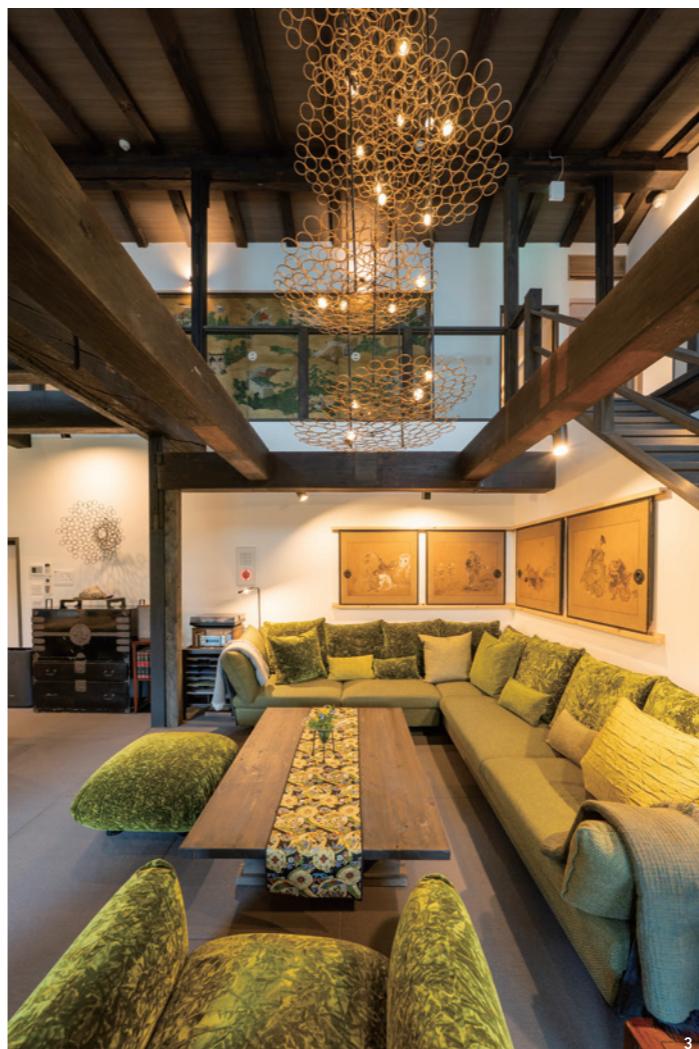
8. 晴れた日には寝室から富士山を望める。9. ゆったり過ごせるひのき風呂。タイル装飾も凝っている。



## これぞ最高の贅沢。3世代で歴史ある “有形文化財”御屋敷に泊まる

なかなかできない「文化財に泊まる」という経験も、山梨では実現可能。江戸時代の旧家に現代のアート空間を融合させた、河口湖畔の「岳麓翠苑」へ。

文・三浦愛美／撮影・野瀬勝一



1. 土間から続く開放的な座敷。2. 門は瓦葺きの長屋門。くぐればその先に至る空間が広がっている。3. リノベーションされた吹き抜けのリビング。伝統的な模絵と、現代の作家が手掛けた装飾が調和する。



歴史をギュッと凝縮したような座敷の北側に回りこむと、一転しておしゃれな現代アート空間が広がります。宿泊できるのは12歳以上。宿泊できるのは12歳以上となつており、中高生のお子さんにとって、こうした宿でのひとときは忘れられない経験になるはずです。

### 贅沢な1日を堪能しつづく

岳麓翠苑は、いわば「泊まる美術館」。江戸期に描かれた屏風絵や、中古風の彩色画が描かれた杉戸、緻密な付書院の透かし彫りに、富士山信仰の絵札や版画など……。本来ならミュージアムでガラス越しに鑑賞すべき芸術品の数々が、まるで「わが家のインテリア」のように堪能できるのです。宿泊できるのは12歳以上となつており、中高生のお子さんにとって、こうした宿でのひとときは忘れられない経験になるはずです。

インバウンド観光客でにぎわう河

湖畔から一本入った路地に「岳麓翠苑」はひっそりとたたずんでいま

す。まるでお寺のような重厚な門に

ができる宿なのです。建物は、500

年近くこの土地で歴史を刻んできた

旧家・井出本家から分家した井出新

宅の母屋。もっとも「新宅」といっても築200年以上あります。

岳麓翠苑は、いわば「泊まる美術

館」。江戸期に描かれた屏風絵や、中

古風の彩色画が描かれた杉戸、緻密な付書院の透かし彫りに、富士山信

仰の絵札や版画など……。本来なら

ミュージアムでガラス越しに鑑賞す

べき芸術品の数々が、まるで「わが

家のインテリア」のように堪能でき

るのです。宿泊できるのは12歳以上

となつており、中高生のお子さんには

とつて、こうした宿でのひとときは

忘れられない経験になるはずです。

# 県内各地にさまざまなタイプの宿が。 行ってみたい古民家は、ここ！

地元のワインを堪能したり、茅葺き屋根の下から山々を眺めたり……。  
自然とともにある暮らしを体感しながら、心も体もリラックスしてみませんか。



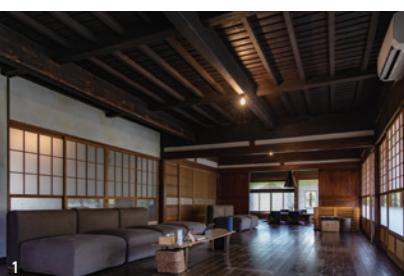
## 古民家宿るうふ 丘之家

● 山梨県山梨市牧丘町西保下1746  
○ 055-244-3895 (10:00~19:00)  
¥ 1泊2食33,600円~ (2名以上で利用時の1名あたり料金)  
○ 中央自動車道「勝沼IC」から車で約20分

文●沼 由美子／撮影●牧田健太郎



なかなか会えない地元産ワインがたくさん並び、どれにしようか迷つてしまいそう。  
家飲みやお土産用に購入する方も多いとのこと。



1. 広々とした居間だから、大人数・愛犬連れでものびのびと過ごせる。2. 串焼きはすべてスタッフが丁寧に焼いてくれるから、安心してお任せできて、家族の会話を弾む。3. 肉、魚、野菜と、山梨産の美味が勢ぞろい。



105年の風格漂う一軒宿。近隣ではかつて養蚕が盛んで、この家でも当時、家屋の階上で養蚕をしていました。そのため立派な大黒柱に支えられた天井は高く、さらには都会では見られないような長い縁側もあり、のびやかな空間に子どもたちは大きやかです。2階はワインラウンジとなつており、ワインセラーには、地元でつくられたワインがずらり。ソファに身を預ければ、窓の向こうに深い緑の山々が望めます。

夕食は、いろいろを囲んでいただきます。「囲炉裏会席プラン」は、季節の前菜や、甲州牛の赤身やヒレ、甲斐サーモンの塩こうじ漬けなど地産食材を中心とした11種類の串焼きと大満足。1棟貸しの宿は、宿泊者自身で食事を用意するところが多いですが、ここではスタッフが調理から片付けまでをサポートしてくれます。愛犬と一緒に泊まれるこの宿は、宿泊者の約8割が犬と一緒に。広々とした庭園など気兼ねなく過ごせる環境が整つており、家族みんなで夢見心地のひとときを楽しめます。

## 地産の料理とお酒が充実

### 恵み多き山村での憩い

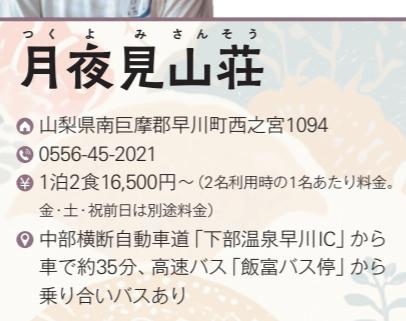
月夜見山荘が立つのは山梨県南西部、日本一人口が少ない町・早川町です。一帯は深い森に囲まれ、山を分け入るかのように進む道中の眺めは、日常からの乖離を加速させます。大阪出身の主人・鞍打大輔さんは、そんな圧倒的な自然に魅了されて1999年にこの町に移住しました。2019年の宿開業は、「自分が感銘を受けた、山村の暮らしの豊かさを分かち合いたい」との思いからです。

大正時代に建てられた古民家は、2棟の離れを含めて1日1組限定利用。水回りのほか快適な設備が整いつつも、かつての暮らしの名残であるふすまやすりガラスがくつろぎを覚えるやわらぎを生んでいます。夕食の主役となる山菜やキノコは、鞍打さんが周辺を歩いて採る山のごちそう。アマゴ、ヤマメといった川魚や鹿肉などのジビエも、滋味深い味わいです。妻の佳子さんが近くで営む「おおくに」の手打ちそばは、すがすがしい締めの一品として魅了されてしまう。多彩なキノコが並び、ジビエもうまみを増す秋には、澄んだ夜空と虫の音も、和む滞在を彩ります。

深い山に抱かれながら、  
大正時代に思いをはせる

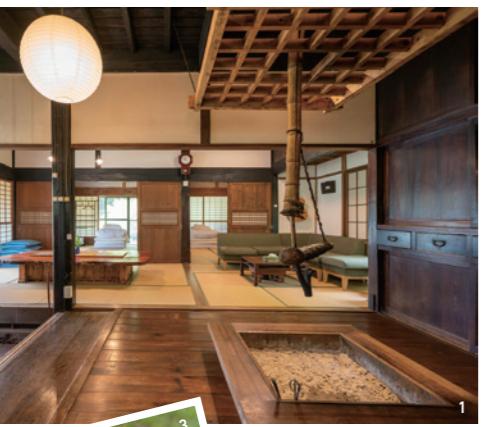


母屋は布団、2棟の離れはともにベッド。  
壁の一面が書棚の離れ「ぶんこ」には右手のロフト下にベッドがある。



文●山内史子／撮影●野瀬勝一

奥に見えるのが母屋、その手前にあるのが離れ。  
母家のテラスではバーベキューも楽しめる。



1. 鞍打さん自らリフォームした母屋は、子どもが走り回れるほど広々。2. 夕食は「いりごと端でのBBQ」か、おおくにのコース料理を選択。3. 手打ちそばや季節の天ぷらなど、「おおくに」は食事のみの利用も可。





写真提供:山梨家並保存会

縁側から里山の景色を満喫できる。現在、集落では果樹の栽培が盛ん。



「茅葺き屋根」の家で  
穏やかな癒やしのひとときを

1. 建物内は快適に過ごせる  
よう改修。2. 施設名の由来で  
ある旧式電話機は意匠として  
新設。3. 昔話に出てきそうな、  
茅葺き切り妻造りの母屋。一  
つの集落で茅葺きの切り妻造  
りの民家がまとまって保存さ  
れている例はまれで、地域の  
人が景観を守っている。



写真提供:山梨家並保存会

## もしもしの家

④ 山梨県甲州市塩山下小田原1099  
⑤ 080-8820-9339 (不在時は留守番電話へ)  
⑥ 1泊料金は「基本料金(1棟貸し)」と「サービス料×人数」の合計。  
基本料金(1棟貸し)=20,000円~(曜日、シーズンによって変動)  
サービス料(1名あたり)=5,000円(小中高生2,500円、未就学児は無料)  
⑦ 中央自動車道「勝沼IC」より車で30分、JR中央本線「塩山駅」か  
ら甲州市民バスで約15分、「小田原橋バス停」から徒歩20分

文●上島寿子／撮影●牧田健太郎

いろいろや縁側で、のんびりと  
甲州市の上条集落は、茅葺き切り妻造りの民家がひな壇状に並ぶ集落。養蚕が盛んだった時代の農村風景が残されていることから、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。その古民家では、上に飛び出た「突き上げ屋根」も特徴です。これは養蚕のための採光と通風を考慮した伝統様式であり、まとまって現存する地域は貴重なのだと。そんな集落での暮らしを泊まつて体験できるのが、「もしもしの家」で

す。ユニークな名称は、かつてこの家にだけ電話があつたことに由来。戸末期に建てられた母屋の1階には、いろいろのあるテーブルが置かれ、縁側で和めば、タイムトリップできそう。「上からの景色も素晴らしいです」と、施設を運営する「山梨家並保存会」の内田さんと養蚕に使われていた2階へ。大きな窓からは、ブドウ畠が織りなす風景を一望! この絶景も突き上げ屋根の賜物です。宿泊は1棟貸し切り(7名まで)で、

ほうとうづくりなどの体験メニューも用意。家族や友達と過ごせば、飛び切りの思い出をつくれそうです。

## JR大月駅から送迎の車に乗つて

30分ほど揺られると、まるで日本昔話のような世界が広がります。周囲をぐるりと深い山に囲まれた小菅村は、多摩川の源流域に位置する土地柄、空気は別格のおいしさ。思わず深呼吸を何度もしてしまいます。人口700人の村全体をホテルと捉え、「700人の村が一つのホテルに」をコンセプトに誕生した古民家「NIPPONIA 小菅源流の村」です。メインの建物は、主に2種類。

## 村からの歓迎に心ほぐれる

日本の原風景を感じさせる村で、土地ならではの暮らしを体験!

築150年を超える名家をモダン

リノベーションした「大家」では、重

厚な佇まいに緑溢る日本庭園が見事。

静謐な山里に抱かれ、夜はたき火に

と心身が溶けていくよう

です。

もう一つの「崖の家」は、その名の通り急峻な谷間に面しており、広々

とした窓からは目の前に山の景色が

広がります。昼にはシカが、夜には

満天の星も眺められるとか。

電動自転車で村を巡り、温泉や魚

つり、畑の収穫体験なども。日本の

原風景を村人たちに教えてもらえば、

得難い経験となります。



4&5.村の人々が愛してきたという「大家」は、林業と養蚕で栄えてきた村の歴史を感じられるラグジュアリーな空間。



村民との交流で村の文化や風習、自然を案内してもらえることも。



1&2.「崖の家」は眼前に広がる大パノラマで、山の景色を堪能できる。キッチンでは近くの畑で収穫した野菜、地元ワインやクラフトビールに合わせたメニューから厳選・調理も可能。3.山あいに位置する小菅村には、昔ながらの里山の雰囲気が残る。



# NIPPONIA 小菅 源流の村

④ 山梨県北都留郡小菅村大久保3155-1  
⑤ 0428-87-9210 (9:00~18:00)  
⑥ 「大家」1泊2食35,000円~(2名利用時の1名あたり料金、中学生以上)  
「崖の家」1泊27,000円~(2名利用時の1名あたり料金、食事は別途オプション)  
⑦ 中央自動車道「大月IC」より車で30分、JR中央本線「大月駅」から無料送迎あり

文●三浦愛美／撮影●牧田健太郎



NO. 03  
Gourmet

八ヶ岳の素材の贊を尽くした  
絶品イタリアンに感服

文・上島寿子(フードジャーナリスト) / 撮影・野瀬勝一

築約170年

## ふらここ食堂



店内は北杜市の木を使って改修。  
養蚕場だった2階も客席に。

※ランチは3種類のセット(ランチコースを含め)、ディナーは2種類のコースとアラカルトを用意。コースは前日までに電話で予約を。



● 山梨県北杜市大泉町谷戸3589  
⑤ 0551-45-7227  
⑥ 11:30~14:00 (L.O.)  
17:30~20:00 (L.O.)  
⑦ 月曜、火曜(別途不定休あり)

八ヶ岳南麓の雄大な自然と調和する江戸末期築の一軒家。歴史を刻むこの場所で味わえるのは、地元食材をふんだんに盛り込んだイタリア料理です。秋のパスタには「甲州富士桜ポーク」と八ヶ岳の天然きのこのラグーが登場。肉のうまみと、

きのこの滋味が自家製タリアンソースのタリアッテでアッセム。八ヶ岳ジビエ・鹿肉のローストは火入れが絶妙で、かむたびにピュアなうまみがほとぼしります。

オーナーシェフの高橋昭浩さんは、東京の会員制イタリアンで腕を磨いた料理人。旅の途中で出会ったこの地を見初め、17年前に家族で移住してきました。約500坪の敷地は桜の巨木や山野草が彩り、四季折々に変わる景色も楽しみの一つ。古民家で舌鼓を打てば、体も心もリフレッシュできるでしょう。

## “山梨グルメ”の誘惑

八ヶ岳の美味に出会える「古民家＆農家料理店」へ

時を重ねた空間で味わう、地の恵みが詰まつた一皿。「五感が喜ぶ」特別なひとときを楽しめます。

伝統建築“甲州かぶと造り”が残る宿。  
とれたて野菜とジビエを満喫!

PART  
05  
泊まりたい宿が、まだまだある。  
山梨・古民家宿インフォメーション

## 民宿北の勢堂

● 山梨県南都留郡道志村東神地9147  
⑤ 0554-52-2102  
⑥ 1泊2食13,000円~(1名あたり料金。1棟貸し・定員は2名~20名)  
⑦ 中央自動車道「都留IC」から車で30分、富士急行線「都留文科大学前駅」から無料送迎(要予約)



写真提供:株式会社リバティー

“甲州かぶと造り”のこの古民家は、築180年以上の歴史あるその姿とともに道志村の大自然を楽しめるのが魅力。清流・道志川が育んだ素材で調理される夕食は、まさに山梨ならでは。米や、汁物のみそも「民宿北の勢堂」自家製です。感動の一夜をどうぞ。

## 御宿 河内家

● 山梨県南都留郡富士河口湖町河口1521-2  
⑤ 080-5375-4077  
⑥ 1泊122,500円~(1棟貸し・最大8名)  
⑦ 中央自動車道「河口湖IC」から車で15分、富士急行バス「河口駅在所バス停」から徒歩約3分



写真提供:御宿 河内家

河口湖畔の近くにひっそりとたたずむ、一棟貸しの宿。日本家屋の趣ある雰囲気と快適性を両立したレトロモダンな空間は、高級感たっぷり。縁側からは富士山が望め、なんとも爽快。人工芝の庭園はドッグランにもなるため、ペット連れの方にもおすすめです。

## 光荘

● 山梨県南都留郡道志村7606  
⑤ 0554-52-2057  
⑥ 1泊2食12,000円~(1名あたり料金。1棟貸し・最大30名)  
⑦ 中央自動車道「都留IC」から車で35分、東名高速道路「御殿場IC」から車で50分



写真提供:株式会社リバティー

自然あふれる道志村にある「光荘」は、築500年の古民家。当時のりや木材が多く残っており、歴史を感じる独特的の趣が楽しめます。道志村産の食材をふんだんに使った特製料理は絶品。特に、すぐそばを流れる道志川で取れたニジマスは格別の味です。



築100年近い建物を身延町の憩いの場となるカフェとして再生。店名は往年の当主「望月善長」の名に由来している。

農cafe ZENCHO

築約100年

“ほうとうパスタ” “寺ビール”は  
「身延山久遠寺」参道の新名物



1. 文化庁「100年フード」に選出されたほうとうパスタは3種あり、写真は爽やかな食べ心地のほうとうトマトソース1,250円。ほうとうカルボナーラ、ほうとうミートソース各1,250円も人気がある。2. あけぼの大豆のきな粉を使った、みのぶカヌレ250円は優しい味わい。自家製ホットゆず600円と。3. 寺ビール800円はお土産にも人気。カフェでは南アルプス市産のソルダムをビュレにして割ったすももビール900円も味わえる。



● 山梨県南巨摩郡身延町身延3955  
④ 0556-64-8081  
⌚ 10:00~17:00  
金曜、土曜、日曜は10:00~20:00  
④ 無休

メニューのテーマはローカルガストロノミー。山梨の郷土料理であるほうとうは、カジュアルなパスタにアレンジされています。トマトソースが絡むもちもちの麺は食べ応え満点。人気のカヌレには、身延特産あけぼの大豆のきな粉のフレーバーも。参りの途中に立ち寄って、地元愛あふれる味をご堪能あれ。

身延山久遠寺の総門をくぐって徒歩5分ほど。一棟貸しの宿「迎賓館えびす屋」と同じ敷地に立つのが「農cafe ZENCHO」です。「開店したのは宿と同じ2020年。造り酒屋を営んでいた地元の名家の邸宅を宿にし、藏人などの休憩所だった建物をカフェにしました」と運営する「鶴林精舎」の代表で「行学院 覚林坊」の女将である樋口純子さん(左写真・中央)。



2019年に開店したカフェは、海外のアンティークも取り入れた洗練された雰囲気。庭の緑が目を楽しませる。

築約130年

黎明荘



1. 牛すじ煮込みカレー1,800円は、ブドウの優しい甘みとスパイスが調和し、大人からも子どもからも愛されている。サラダ付きでドリンクもセットに。2. 色鮮やかな自家製すもものソーダ650円も人気。3. 桃たっぷりサンデー850円。アイスクリームの底に自家製スモモジャムが潜む。コーヒー400円と一緒にゆつたりとした時間を楽しみたい。

※ランチタイムは11:30~14:00、カフェタイムは14:00~16:30。前日までは、店の公式ウェブサイトで予約可能。当日の予約は電話にて対応。



「黎明荘」は日本一の桃の里、笛吹市にある古民家カフェ。築130年近い建物はセンスよくリノベーションされ、「和と洋と、今と昔がつながる場所」というコンセプトが具現化されています。

黎明荘

明莊は日本一の桃の里、笛吹市にある古民家カフェ。

接客や調理にあたるのは藤巻淑子さんと二男の天盛さん、三女の八重さんですが、果樹農家の父と長男が育てた果物を活用したり、長女の焼き菓子をお土産に販売したりと家族一丸となって切り盛りしています。牛すじ煮込みカレーはこの店の看板メニュー。自家農園のブドウを煮詰めたピュレを加え、奥行きのあるフレッシュ感を満喫できます。聞けば、この建物は公民館的に使われた時代も。今も人が集まる場所として、往時のにぎわいを残しています。



じっくり煮込んだカレーやフルーツを活かしたスイーツを

## ワインとむしパン 月晴れる



カフェに生まれ変わった古民家は築100年以上。雨戸を外した窓から棚田の絶景をパノラマで楽しめる。畠は本い草に張り替え、しっくいの壁は自分たちで塗ったとか。裏手にはワイン用のぶどうを干す小屋も。



1. お母さんのむしパン650円は、英雄さんの思い出の味。与那国島と波照間島の黒糖が添えられる。合わせるワインは「ドメーヌ ヒテ」の「愛してするスパークリング2024」グラス1,200円がお薦め。  
2&3. 「華やかお野菜プレート」2,600円は、ナチュラルワインの野菜煮込みやニンジンラバなど盛りだくさん。毎週3品が入れ替わる。一金づつ炊くご飯は棚田米のコシヒカリ。さらに、ナチュラルハーブサラダと旬のポタージュスープが付く。



「インとむしパン月晴れる」は南アルプス市で自然派ワインづくりに取り組む「ドメーヌ ヒテ」の渋谷英雄さんと妻の真弓さんが開いたカフェ。漢方医の住居だったという古民家からは棚田と富士山が見晴らせ、息をのむほどの美しさです。カフェのメニューにあがるのは、この棚田で取れた米を味わう品々です。店名に冠した「むしパン」は棚田米を米粉にして使用。黒糖と干しうどでつくった「お母さんのむしパン」はもつちりふわふわで、自然の甘みがじんわり舌に広がります。

一方、ランチの「華やかお野菜プレート」では、県産野菜を使った料理と一緒に炊き立てのご飯を堪能。プレートには手間暇かけた8品前後があり、満足感はひとしおです。

この店に込められたのは「棚田を守りたい」という夫妻の思い。山梨の魅力を再発見させてくれます。

ビルが立ち並ぶ甲府の中心街で異彩を放つのがこの店。古式ゆかしい日本家屋は築約80年。木垣、格子戸、瓦びさなどタイムスリップしたかのよう。日本情緒豊かなこの古民家で味わえるのが、韓国家庭料理というのも驚きです。



居心地のよいノスタルジックな店内。「韓国の調度品は日本の古民家に馴染みます」と安さん。奥には風趣に富む坪庭も。

1. カムジャチヂミ2,700円は、ジャガイモの千切りがたっぷり。甘酸っぱいタレで味わう。2. 参鶏湯1,600円は昼の定番。鶏肉に高麗人参などの漢方と米を詰め、2日かけて煮込む。タマネギの甘みを効かせるのが安さん流とか。3. 夜はマッコリ3種飲み比べ1,800円を用意。左から、すっきりキレのよい「生マッコリ」、赤米を使った甘酸っぱく微発泡の「ソンマッコリ」、穀物香がどこか懐かしい黒豆仕込みの「インドンマッコリ」。



オモニの愛情つまつた家庭的な韓国料理を満喫

築約80年

## atti HOUSE



写真提供: atti HOUSE  
④ 山梨県甲府市中央2-12-19  
⑤ 070-2612-3678  
⑥ 11:30~14:30  
17:30~21:30 (夜は予約制)  
⑦ 日曜、月曜

「atti」とは韓国語で「愛」の意味。時代も国境も超えたつながりが、心までほつと癒やしてくれます。

「日本と韓国の古い建物は似ていて、私は懐かしさがあるんです」と韓国出身のオーナーの安鎮淑さん。メニューに並ぶのは安さんが親しんできた味ばかり。ランチの参鶏湯(サンゲタン)やベビーリーフを散らしたモダンなカムジャ(ジャガイモ)チヂミはお好みにぴったりです。

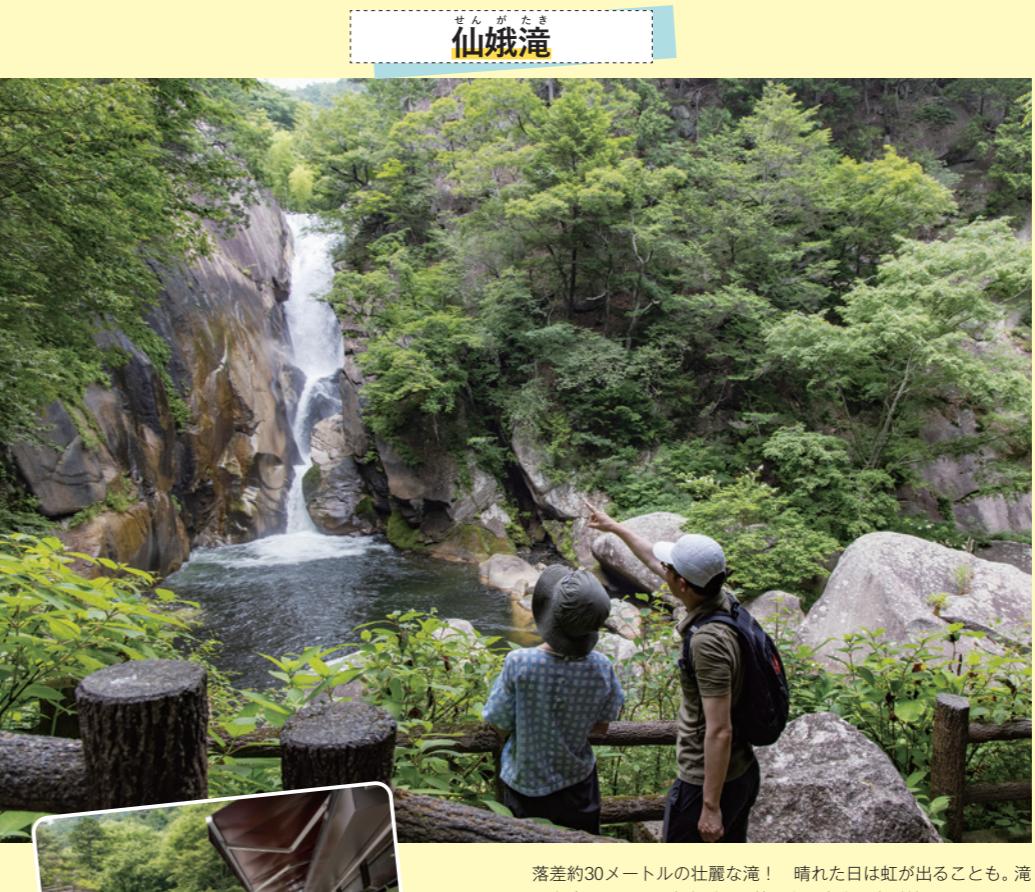
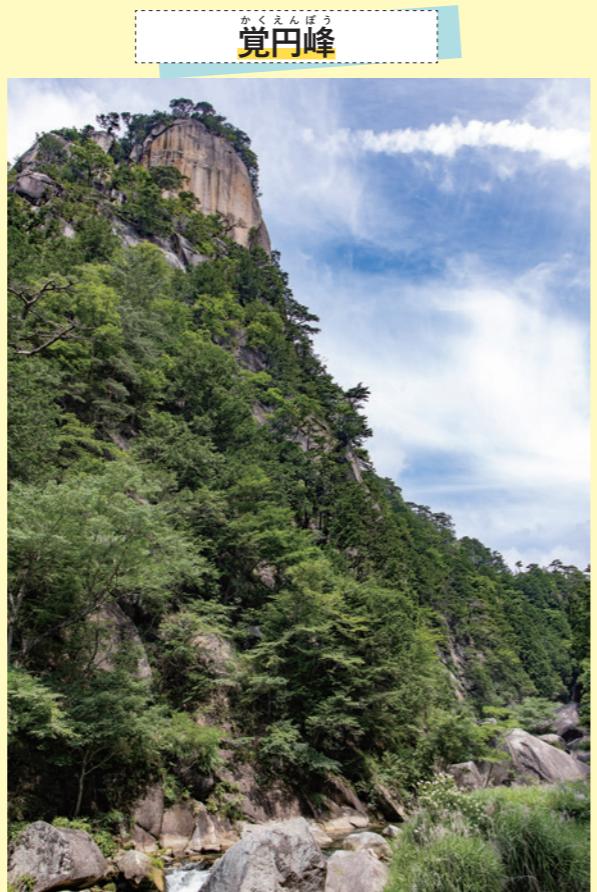
一方、夜はマッコリなどのお酒と一品料理を楽しむスタイルに。チーズやベビーリーフを散らしたモダンなカムジャ(ジャガイモ)チヂミはお好みにぴったりです。

「日本と韓国の古い建物は似ていて、私は懐かしさがあるんです」と韓国出身のオーナーの安鎮淑さん。メニューに並ぶのは安さんが親しんできた味ばかり。ランチの参鶏湯(サンゲタン)やベビーリーフを散らしたモダンなカムジャ(ジャガイモ)チヂミはお好みにぴったりです。

Discover  
やまなし

日本一の「パワースポット」に驚愕。  
甲府から昇仙峡へのWalkingトリップへ

陽光きらめく大滝、そびえる岩峰……、ご利益と癒やしに満ちた渓谷をゆったり歩こう。



## 甲府駅近く、趣のある町並散策を



JR甲府駅に程近い、かつての城下町の街並みを再現した商業施設「甲州夢小路」と「小江戸甲府 花小路」。県産食材を提供する飲食店、甲州ワインや印伝などの名産品を扱うショップ、美術館などが軒を連ね、本格的な食事や買い物、散策を楽しめる。甲府駅近隣を含め、甲府市内は宿泊施設も充実しているので、昇仙峡ウォーキングとともにグルメやショッピングも楽しみたい。

山梨県甲府市御岳町2347 ☎ 055-287-2011

見どころは山頂からの絶景

さらにロープウェイに乗って山頂のパノラマ台駅へ。昇仙峡最大のパワースポットといわれる弥三郎岳を目指します。足元を確認しながら岩場を上って、巨大な一枚岩に到着。眼前には富士山、南アルプス、金峰山、甲府盆地などが広がります。その絶景を眺めると、気持ちがスッと軽くなるようです。また、昇仙峡から少し足を延ばして金櫻神社に寄ると、心が癒やされ、活力が湧いてきました。このようなすてきなパワースポットに、思い立つたらすぐに行ける。甲府駅からも高速道路からもアクセスしやすいこのエリアへの旅は、自分を“整える”のにぴったりでした。



甲府市最高峰の臺山・金峰山がご神体。山岳信仰の古社で、武田信玄ら戦国武将の崇敬も集めた。病気平癒、金運上昇のパワースポットとしても有名。



甲府駅から昇仙峡まで公共交通機関（路線バス）を利用する場合、車で向かう場合、それぞれのアクセスについては、「昇仙峡観光協会」ウェブサイトに詳細情報が紹介されているので、事前に確認を。



UCCジャパン株式会社  
執行役員  
サステナビリティ経営推進本部長  
里見 陵さん



水素焙煎は、高温から低温までの幅広い温度調節が可能なため、独自の味わいを生み出すことにつながった。

1.UCCが「富士工場」に導入した、大型水素焙煎機である「HydroMaster」。2.4月に販売した水素焙煎コーヒーの商品群。(写真提供:UCCジャパン)

### 水素焙煎の可能性が 新しいおいしさを

これまで扱ったことのない新燃料の特性を調べるため、バーナーメーカー・焙煎メーカー・UCCの3社で研究開発が始まった。

通常のガス熱源だと温度は右肩に直線的に上がりますが、水素だと前半を弱い火力で寝かせ後半で一気に加熱なども可能です。多彩なコ

「水素の力を」を、ぜひ味わいたい。  
これまで扱ったことのない新燃料の特性を調べるため、バーナーメーカー・焙煎メーカー・UCCの3社で研究開発が始まった。

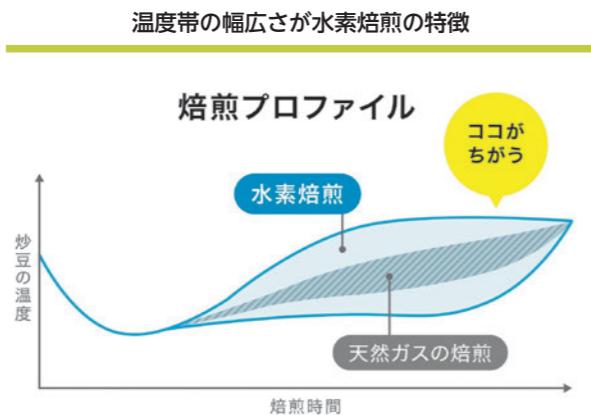
※国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構/エネルギー・地球環境問題の解決や日本の産業技術力強化のため、技術開発を支援する政府の機関である。

やまなしStyle | 2025 Autumn

コーヒーの飲み比べをするとしょ。一つは従来のガスを熱源に焙煎したコーヒー。もう一つは水素を熱源に焙煎したコーヒー。正直、『水素焙煎』と聞いてもピンとこないだろうが、ひと口飲むと、その差は歴然。ガス焙煎も安定のおいしさだが、水素焙煎はこれまで味わったことのないクリアなまろやかさとなっている。

「水素焙煎を試みる前に経営陣から言われたんです。『単に、地球上にやさしいだけではダメ。水素だからこそおいしい!を必ず実現しろ』と。これが実に難しかった!」

UCCサステナビリティ経営推進本部長の里見陵さんは、こう振り返る。



水素焙煎は、高温から低温までの幅広い温度調節が可能なため、独自の味わいを生み出すことにつながった。

1.UCCが「富士工場」に導入した、大型水素焙煎機である「HydroMaster」。2.4月に販売した水素焙煎コーヒーの商品群。(写真提供:UCCジャパン)

## UCC▼「水素焙煎コーヒー」を開発・発売

今までになかつたクリアなまろやかさ……。水素の力による繊細な温度調整で生み出した、新しいおいしさ

コーヒーの生豆は高温で加熱することで化学変化を起こし、コーヒー独自の香ばしさや酸味・苦みなどの風味を生む。工業用の大型焙煎機は、現在、ほとんどすべてがガス焙煎だ

「今は企業でもCO<sub>2</sub>排出削減が求められる時代ですが、弊社でCO<sub>2</sub>排出のトップは焙煎工程。ここを何とかしようと電気焙煎も検討しましたが、焙煎に必要な微細な温度調節が電気だと難しい。そこで新たに注目したのが水素焙煎でした」

「エネルギーの価値は目に見えにくい。たまたま私たちは『コーヒーの味』という付加価値で『水素を体感』できるようになりました。ありがたいことに、多くのホテルやレストランから高評価もいただいています。グリーン水素市場が広がれば、コストはグッと下がります。まずは私たちが需要創出の一歩に貢献できればうれしいですね」



水素焙煎工チオビアルガチエ地方産コーヒーはフルーティーで、コクと甘さが特徴。

※国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構/エネルギー・地球環境問題の解決や日本の産業技術力強化のため、技術開発を支援する政府の機関である。

やまなしStyle | 2025 Autumn

石油、天然ガス、原子力、再生可能エネルギーと、私たちは新たなエネルギー源を発展させてきた。そして今、21世紀に加わろうとしているのが「水素エネルギー」である。

「私たちの生活を豊かにしてきた石油や天然ガスは、一方で地球温暖化を引き起こしました。その点、再生可能エネルギーは自然由来で環境にやさしいけれど、持ち運びや安定供給が難しい。そんな中、第3の道として世界から注目を集めるのが、『グリーン水素エネルギー』なんです」

説明してくれるのは、山梨県で長年水素関連事業に携わってきた宮崎和也さん(山梨県知事政策補佐官)。

「やまなしモデルP2G(Power to Gas)システム」は、太陽光発電などの『電力(Power)』を『ガス(Gas)』に変え、『変換・貯蔵・利用』する仕組みのこと。水素社会を実現するカギです

ただし、いまだ課題もある。エネルギーを水素に変え、運んだ

先で利用するには依然としてコス

トが高く、どんな使い方がもつとも効率がよいか、研究&実証実験の真っ最中なのだ。

「水素社会」実現に向けて、『仲間』が山梨に集結!

「山梨県が水素研究に本腰を入れ始めた2016年当時は、『なぜ水素なのか?』という疑問の声も大きかつたんです。それがここ2、3年で大きく変わりました。国内ではさまざまなプロジェクトが進められており、水素を使わせてほしい」という問い合わせも増えています

すでに水素エネルギーに関する基礎的な研究や技術開発の土台は構築できた。続く「フェーズ2」では、その歩みをさらに加速し、2040年までに社会実装を目指す。そしてその先の「フェーズ3」では、広く世の中には水素エネルギーを安定供給するのが目標だという。

「人類にとって新しいエネルギーの合間に水素エネルギーを安定供給するのが目標だ」という。

「やまなしモデルP2G(Power to Gas)システム」とは?



太陽光などの再生可能エネルギーから電力を生む

水素の製造 (水の電気分解)

水素を貯蔵

トレーラーやカートで輸送

工場などで使用 (CO<sub>2</sub>フリー)



山梨県知事政策補佐官  
宮崎和也さん

仕組みをつくるには、自治体だけでは力が足りません。産業界、大学、研究機関、さまざまな知見と技術と力を合わせる。つまり熱意をもつ仲間たちが必要なんですね」

そんな宮崎さんの思いに呼応して、サントリーHD株式会社やUCIジャパン株式会社、株式会社コーセー、プラントメーカーのカナデビア株式会社など世界的企業が、続々と山梨の水素産業に参画している。

アスクル株式会社や、山梨県が水素社会の中心地にと山梨に行け――。そう言われるような未来を本気で目指しています



©YAMANASHI / nakano gumi

# 「グリーン水素の聖地」に、企業が大注目!

「やまなしモデルP2G(Power to Gas)システム」で生み出すグリーン水素が、カーボンニュートラルに貢献する……

文・三浦愛美/撮影・市来朋久、神出 晓



# サントリー「グリーン水素」をビジネスにも

使うだけではなく、水素を製造し、物流・販売までの全体を担っていく。そんな同社のビジョンを知る



サントリー天然水南アルプス工場

およびサントリー白州蒸溜所は、周囲を広大な森林に囲まれている。南アルプスの清らかな森と水がなければ、天然水やシングルモルトウイスキー「白州」も、この世に誕生しなかつただろう。

「自然へのご恩返しの気持ちもあり、

サントリーは1973年から愛鳥活動、2003年から森林整備活動『サントリー天然水の森』を続けてきました。森と水と、生き物の命は循環しています。まさに「水と生きる」そのものです」

同社・サステナビリティ経営推進本部長の藤原正明さんは、山梨との「縁」をこう表現する。昨今は欧米

サントリーは、ずつと昔から山梨の人々と一緒に、自然との共存を追求してきました」と胸を張る。

藤原さん自身、実はかつて白州の天然水工場の建設に関わってきた経

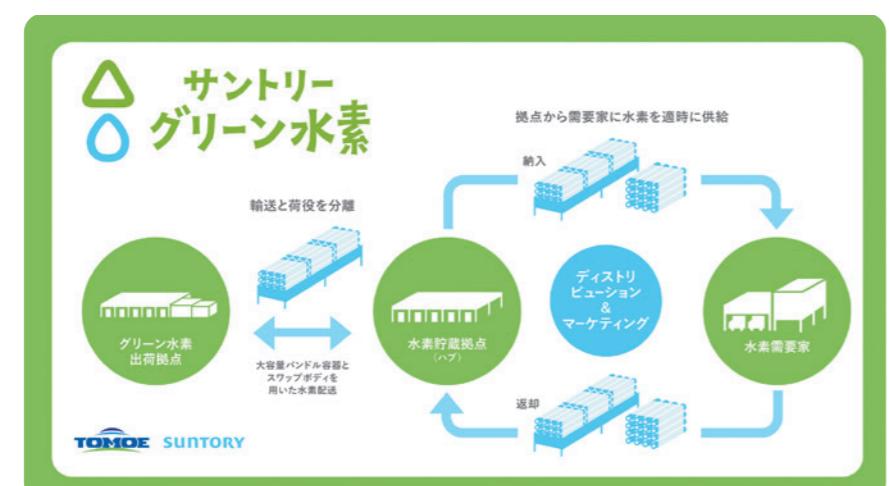
歴を持つ。人一倍、白州には強い思

い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに合わせて4年くらい住んでいるんですよ(笑)」

「山梨には強い思い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに合わせて4年くらい住んでいるんですよ(笑)」



「グリーン水素」ビジネスは、このように展開  
(写真提供:サントリーホールディングス)

たしかに企業規模も知名度もダン

トツの企業が水素製造・販売事業に

乗り出せば、「あのサントリーが?」

と世間の注目も集まるだろう。これ

までさまざまな形で地球環境の社

会貢献を行ってきた同社だからこそ、

思っています

まさに創業者、鳥井信治郎氏の「やつてみなはれ」精神が受け継がれてきていることを実感させられる。

「でも、決して夢物語ではないんですよ。『グリーン水素エネルギー』と

聞聞くと、多くの人は驚いたような顔

をしますが、すでに水素の製造・貯

蔵に関しては、『やまなしハイドロ

ジエンカンパニー』(山梨県・東京電力

HD・東レによる合弁会社)を主軸に、実

証実験フェーズが済んでいます。だ

とすれば、次なる課題は利用、そし

て大規模な輸送ステージです。そこ

にこそ我々が参画する意義があると

思っています

藤原さんは「いずれ世界は水素社会に移行していく」と確信している

という。

「日本はエネルギーの自給率も低く、

世界で紛争や災害があれば、エネルギー価格や輸入量も翻弄されてしまします。そんなエネルギー資源の乏しい日本だからこそ、水素エネルギーが次の一手になるはずです。私たちは昔から豊かな太陽の光や豊富な水の恩恵にあやかってきました。21世紀はこうした恵みが、持続可能な「エネルギー源」の一つの選択肢になつてくると思います」

もつとも一朝一夕にして「水素社会」はやつてこない。まずは首都圏に近い立地ポテンシャルを生かせる山梨から成功モデルをつくる。そこで「グリーン水素エネルギー」が実際に活用可能と知つてもらうことで、需要と供給は広まつていいだろう。

「将来的には、日本各地で水素を製造する工場がつくられ、エネルギーの地産地消を実現するのが『大きな夢』です。そのためには私たちが、山梨の皆さんと頑張らなくてはなりませんね(笑)」

どんどん変わる、山梨県の“今”を知ろう



サントリーホールディングス株式会社  
常務執行役員  
サステナビリティ経営推進本部長  
藤原正明さん



©YAMANASHI / nakanogumi

計画に参画したのだ。その後、サントリーユニットでもグリーン水素の検討を本格的に始め、2025年6月に「サントリーグリーン水素ビジョン」を発表。

この「ビジョン」が世間に驚きをもつて受け止められたのは、「単に水素を使うだけではなく、水素を製造し、物流・販売までバリューチェーン全体を担うこと」が目指されているからだ。つまり創業以来120年超、「食品酒類総合企業」として輝かしい実績を誇ってきた企業が、突如「グリーン水素エネルギー」の生産・販売にも着手するということだ。

消費者に「おいしさ」や「感動」を届ける企業であるサントリーが、「グリーン水素をつくって売る」事業に参画、これは、日本で一番のりでも

## 「使う」ステージから「つくって・売る」へ

計画に参画したのだ。その後、サン

トリーユニットでもグリーン水素の検討を本格的に始め、2025年6月に「サントリーグリーン水素ビジョン」を発表。

この「ビジョン」が世間に驚きをもつて受け止められたのは、「単に水素を使うだけではなく、水素を製造し、物流・販売までバリューチェーン全体を担うこと」が目指されているからだ。つまり創業以来120年超、「食品酒類総合企業」として輝かしい実績を誇ってきた企業が、突如「グリーン水素エネルギー」の生産・販売にも着手するということだ。

消費者に「おいしさ」や「感動」を

届ける企業であるサントリーが、「グリーン水素をつくって売る」事業に参画、これは、日本で一番のりでも

「社会貢献」×「マネタイズ」への第一歩は大きな意味を持つ。

藤原さんは「いずれ世界は水素社会に移行していく」と確信している

という。

「日本はエネルギーの自給率も低く、

世界で紛争や災害があれば、エネルギー価格や輸入量も翻弄されてしまします。そんなエネルギー資源の乏しい日本だからこそ、水素エネルギーが次の一手になるはずです。私たちは昔から豊かな太陽の光や豊富な水の恩恵にあやかってきました。21世紀はこうした恵みが、持続可能な「エネルギー源」の一つの選択肢になつてくると思います」

もつとも一朝一夕にして「水素社会」はやつてこない。まずは首都圏に

近い立地ポテンシャルを生かせる山

梨から成功モデルをつくる。そこで「グリーン水素エネルギー」が実際に

活用可能と知つてもらうことで、需

要と供給は広まつていいだろう。

「将来的には、日本各地で水素を製

造する工場がつくられ、エネルギーの地産地消を実現するのが『大きな夢』です。そのためには私たちが、山

梨の皆さんと頑張らなくてはなりませんね(笑)」

水と生きる未来が始まっている。

を実現できるはずです」

そしてサントリーは、山梨県から

の声がけにより、2022年に、山

梨県とタッグを組む技術開発会社9

「もし山梨でグリーン水素エネルギーがつくれれば……、会社全体、

いや、社会全体で大きくCO<sub>2</sub>削減

が実現できるはずです」

だが、LNGは使用時だけでなく、

輸入の輸送時にもかなりのCO<sub>2</sub>を

切り替えられる部分は切り替えてき

たが、賄えない工程も存在する。

「例えば『サントリー天然水』は、殺

菌工程に蒸気を使います。現在は、

液化天然ガス(LNG)を使用してい

るんです」

藤原さんは、ずつと昔から山梨の

人々と一緒に、自然との共存を追求

してきました」と胸を張る。

藤原さん自身、実はかつて白州の

天然水工場の建設に関わってきた経

歴を持つ。人一倍、白州には強い思

い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに

合わせて4年くらい住んでいるんで

すよ(笑)」

「山梨には強い思い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに

合わせて4年くらい住んでいるんで

すよ(笑)」

「山梨には強い思い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに

合わせて4年くらい住んでいるんで

すよ(笑)」

「山梨には強い思い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに

合わせて4年くらい住んでいるんで

すよ(笑)」

「山梨には強い思い入れを持っているのだという。

「山梨が大好きなので、これまでに

合わせて4年くらい住んでいるんで

# 「おかれり」の声が染みる、 大切なふるさと



木下グループ所属。2000年生まれ。山梨県中央市出身。卓球選手だった両親の影響で3歳から卓球を始める。小学校1年生で全日本選手権（パンピの部）の女子シングルスで優勝。2017年の全日本選手権では史上年少優勝し、同年のアジア選手権でも金メダルを獲得。2021年の東京五輪、2024年のパリ五輪では女子団体で銀メダルを獲得した。戦型は、右ショーケードライブ型。

やっぱり山梨が好き

File.05



初めてユニフォームを着て練習に臨んだ、幼少期の平野選手。

山梨は、私の卓球人生が始まった場所です。2歳のときに山梨県中央市（当時は中巨摩郡田富町）に移り住んだ私は、3歳からラケットを握りました。自宅の2階に母が指導する卓球教室があったので、毎日遊ぶように練習していましたね。

その頃から、私にとって卓球は「歯磨き」と同じ、生活の一部でした。サーブの練習をしてから学校へ行き、帰ってからも大人を相手に遅くまでラケットを振っていましたね。放課後に友達と遊んだ覚えがないほど卓球に夢中でしたが、小学校時代の同級生とは大人になつた今でも一緒に出かけるほど仲良し。世界選手権で初めてメダルを取ったときに同級生のみんながくれた寄せ書きは、かけがえのない宝物です。

休日には、両親に公園や図書館によく連れて行ってもらいました。中央市の「シルクの里公園」にあるふわふわのドーム「まゆの丘」で、妹たちと思いっきり跳びはねたのが懐かしいです。本を読んだり、ぼーっとできたりする静かな「田富図書館」もお気に入りの場所。幼稚園・小学校と、山梨の豊かな自然の中で育ったおかげで、心身とも健やかに成長できたと感じています。

先日、母校の田富北小学校を久々に訪ねてみると、校舎が見違えるほどきれいになつてびっくりしました。でも、校庭に流れる空

気はあの頃のまま。かつての私のように元気に走り回る子どもたちの姿が想像できて、なんだかうれしくなりました。

## “戦う力”をくれる私のホーム

現在、活動の拠点は神奈川県ですが、年一度は山梨に帰るようにしています。帰省すると必ず食べたくなるのが郷土の味。「甲州ほうとう 小作」の「かぼちゃほうとう」は長年のお気に入りで、だしに溶け込んだかぼちゃの甘みが体に染み渡る一品です。

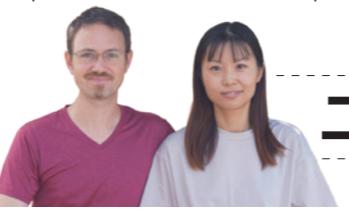
また、お店の料理もよいですが、やっぱり恋しくなるのが母の味ですね。地元農家さんの新鮮な農作物が並ぶ直売所「た・から」で買った野菜がたっぷりのご飯は、何よりのごちそうです。それから、山梨を語るうえでフルーツは欠かせません。最近の一推しはシャインマスカット。パリッとした皮の食感と、爽やかで甘い果肉は格別。贈り物にも、自分へのご褒美にもぴったりです。

私は山梨の人たちの温かさにいつも励まされてきました。皆さんが家族のように迎えてくれて、「おかれり」と言ってくれる。その優しさが、いつも私の背中を押してくれます。これからも競技と向き合いながら、私に力をくれる山梨の魅力を、感謝を込めて伝えていきたいですね。

革工房「Bottega Glicine」  
ランドリシナ・ダニエレさん  
山崎かおりさん

05

## ローマで結婚し、笛吹市へ。 二人三脚で革細工製作に邁進



Bottegaはイタリア語で「工房」、Glicineは「藤の花」の意。キーホルダーや名刺入れといった革小物などを一点一点丁寧に製作している（左：笛吹市境川町前間田631-2）。長男は日々、ランドリシナさんと一緒に工房で革細工づくりに挑戦（中）。「休みの日など、息子と一緒にマウンテンバイクで自宅近くの山を走るのが楽しいですね」とランドリシナさん（右）。



若い頃、吉田兄弟の津軽三味線に衝撃を受け、日本に憧れを抱いていたイタリア・ローマ出身のランドリシナ・ダニエレさん。当時、イタリア語を学んでいた山崎かおりさんと、共通の知人を通して知り合い、SN Sでのやりとりや遠距離恋愛を経て、ローマで結婚生活を始めました。

来日前、IT企業でプログラマーとして働いていたランドリシナさんですが、「もつと自分らしい生き方を」という思いが募り、革職人への転身を決意。母や祖父母が革職人だったこともあり、ものづくりの楽しさは幼い頃から感じていました。

その後、2013年に、かおりさんの母が暮らす山梨県笛吹市へ移住。革細工の工房「Bottega Glicine」を立ち上げ、本格的に職人としての道を歩み始めました。現在は、ランドリシナさんが革細工の製作を、かおりさんは主に工房のウェブサイト運営などを担当しています。

工房からは八ヶ岳や北岳、南アルプスまで見渡すことができ、その雄大な風景から創作のインスピレーションを受けています。工房に訪れるお客さまとのやりとりも、楽しみの一つ。カーナビに従つた結果、桃畑の中に誘導されてしまい、迎えに行くこともあります。そんなハプニングが縁となり、何度も訪れる人もいるといいます。

革細工を通して地域とつながりながら暮らすランドリシナさん・かおりさん夫妻の生活は、これからもさらに広がりを見せていきそうです。

## 現在利用できる オススメ制度 移住支援金

単身者 60万円

世帯 100万円

子育て世帯  
加算 最大  
100万円

詳細は山梨県の  
ホームページをご覧ください。

さあ、Y's Lifeに  
～「やまなし移住計画」  
指南手帳

Profile  
ランドリシナ・ダニエレ ▶ ローマ生まれ。若い頃、日本を訪れたときに、手づくりのものを大切にする文化に触れたのも、革職人への転身のきっかけとなった。製品は笛吹市のふるさと納税返礼品にも採用されている。やまざき・かおり ▶ 東京都生まれ、中学生の時、家族で山梨県に引っ越し、24歳の頃に母親と笛吹市に転居。イタリアからの移住後は、笛吹市内に工房と自宅を構え、充実した日々を過ごしている。